疼痛治療剤(神経障害性疼痛・線維筋痛症)

 プレガバリン OD 錠 25 mg 「三笠」

 プレガバリン OD 錠 50 mg 「三笠」

 プレガバリン OD 錠 75 mg 「三笠」

 プレガバリン OD 錠 150 mg 「三笠」

製造販売承認取得のご案内

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、2020 年 8 月 17 日に**疼痛治療剤(神経障害性疼痛・線維筋痛症)プレガバリン OD 錠 25 mg**「三笠」、プレガバリン **OD 錠 50 mg**「三笠」、プレガバリン **OD 錠 75 mg**「三笠」、プレガバリン **OD 錠 150 mg**「三笠」(一般名:プレガバリン)の製造販売承認を取得しましたので、謹んでご案内申し上げます。

なお、新発売の詳細につきましては改めてご案内申し上げます。

今後とも、格別なるご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

プレガバリン OD 錠 25mg「三笠」/プレガバリン OD 錠 50mg「三笠」/ プレガバリン OD 錠 75mg「三笠」/プレガバリン OD 錠 150mg「三笠」の製品概要

販	売	名	プレガバリン OD 錠 25mg「三笠」
			プレガバリン OD 錠 50mg「三笠」
			プレガバリン OD 錠 75mg「三笠」
			プレガバリン OD 錠 150mg「三笠」
有	効 成	分	プレガバリン
効	能・効	果	神経障害性疼痛、線維筋痛症に伴う疼痛

用 法・用 量	神経障害性疼痛
	1714年日日 27 17 17 17 17 17 17 17
	に分けて経口投与し、その後1週間以上かけて1日用量として
	300mgまで漸増する。
	なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日最高用量は600mgを 47.5 ないことにより適宜増減するが、1日最高用量は600mgを
	超えないこととし、いずれも1日2回に分けて経口投与する。
	線維筋痛症に伴う疼痛
	通常、成人には初期用量としてプレガバリン1日150mgを1日2回
	に分けて経口投与し、その後1週間以上かけて1日用量として
	300mg まで漸増した後、300mg~450mg で維持する。
	なお、年齢、症状により適宜増減するが、1 日最高用量は 450mg を
	超えないこととし、いずれも1日2回に分けて経口投与する。
包 装	プレガバリン OD 錠 25mg「三笠」
	PTP: 100 錠、500 錠 バラ: 100 錠
	プレガバリン OD 錠 50mg「三笠」
	PTP: 100 錠、500 錠 バラ: 100 錠
	プレガバリン OD 錠 75mg「三笠」
	PTP: 100 錠、500 錠 バラ: 100 錠
	プレガバリン OD 錠 150mg「三笠」
	PTP: 100 錠
使 用 期 限	プレガバリン OD 錠 25mg「三笠」: 3 年
	プレガバリン OD 錠 50mg「三笠」: 2 年 6 ヶ月
	プレガバリン OD 錠 75mg「三笠」: 3 年
	プレガバリン OD 錠 150mg「三笠」: 3 年
規制区分	処方箋医薬品* ※注意-医師等の処方箋により使用すること
貯 法	室温保存
製造販売元	三笠製薬株式会社

